

報道関係各位

2016 年 7 月 1 日

コヴィディエン 新世代電気手術器

**「Valleylab FT10 エネルギープラットフォーム」を 7 月 1 日より全国で販売開始
小型・軽量化を実現、現行モデル比 130 倍の正確なエネルギーコントロールで手術効率を向上**

コヴィディエン ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長: 島田 隆)は、外科をはじめとする多様な手術の際に使われる高周波切開凝固装置にエネルギーを供給する電気手術器「Valleylab FT10 エネルギープラットフォーム(以下、Valleylab FT10; バリーラブ エフティーテン)」を、2016 年 7 月 1 日(金)より全国にて販売を開始いたしました。主な製品特長として、Valleylab FT10 はティッシュフェクトセンシングテクノロジーを進歩させることで、組織の種類に関わらず一貫した臨床効果を実現しています。組織の電氣的抵抗値(インピーダンス)を測定する出力調整機能(クローズループコントロール)の精度を高め、現行モデルの毎秒 3,333 回の 130 倍にあたる毎秒 43 万 4,000 回にすることにより、より正確なエネルギーコントロールおよびエネルギー供給を実現しています。また、現行モデルと比較し、体積で 47.8%、重量で 28.5%の小型・軽量化を実現しており、手術室の省スペース化を実現します。



「Valleylab FT10 エネルギープラットフォーム」

医療機器承認番号: 22800BZX00157000

本製品は電力維持型の出力方式であるため、組織の種類にかかわらず一定の臨床効果を実現し、組織抵抗に左右されない切れ味が得られます。さらに、出力調整機能(クローズループコントロール)の頻度を高めることにより最適なエネルギー量をリアルタイムで調整可能なため、止血時のシール時間短縮や手術の効率化につながります。

■「Valleylab FT10 エネルギープラットフォーム」の主な特長

- ・ **最適なエネルギー量をリアルタイムに調整**
出力調整機能(クローズループコントロール)の精度を高め、毎秒 43 万 4,000 回にすることで、より正確なエネルギーコントロールを実現しています。
- ・ **止血時の耐圧性に影響を与えずにシール時間を最高で 50%短縮^{1) 2)}**
より正確なエネルギーコントロールによって、パフォーマンスを向上させています。
- ・ **組織変性に必要な温度を低い温度に抑制³⁾**
より正確なエネルギーコントロールによって、より精密な温度管理が可能になりました。
- ・ **端子数にあわせて 4 分割表示が可能な液晶画面をフロントパネルに配置**
本体正面にモノポーラー端子 2 基、バイポーラー端子 2 基(うち 1 基は LigaSure 対応)の計 4 基を配置し、4 分割表示可能な液晶画面で各種設定を実施します。
- ・ **スマートコネクタでデバイスの接続が簡便に**
端子は自動的に接続されたデバイスを認識して出力エネルギーを最適化します。
- ・ **体積で 47.8%、重量で 28.5%の小型・軽量化を実現**
寸法サイズは高さ 18cm、幅 37cm、奥行き 46cm。現行モデル ForceTriad エネルギープラットフォーム(医療機器承認番号: 21900BZX00853000)との比較では高さで 7cm、幅で 9cm、奥行きで 5cm の小型化を実現しています。重量は 10kg と現行モデルより 4kg 軽量化されました。

1) Based on internal test report #RE00025819 Rev A, LigaSure data sources for VLFT10 white papers. September 2015.

2) Based on data from internal test report #R0064457, LigaSure™ renal bench burst pressure evaluation of the Valleylab™ FT10. May 29, 2015.

3) Based on internal test report #RE00005503, Verification – report – GLP acute animal lab – LigaSure™ preclinical evaluation of Valleylab™ FT10. May 19, 2015.

【Medtronic plc(本社:アイルランド・ダブリン)について】

メドトロニック(www.medtronic.com)は、医療分野におけるグローバルリーダー企業として、多くの患者さんの健康回復に貢献しています。世界 155 カ国以上で、医療従事者や医療施設、そして患者さんへ幅広い治療領域の医療技術、サービス、そしてソリューションを提供しています。医療技術のイノベーションを通じて、人々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばすというミッションのもとに、私たちはより多くの患者さんの治療結果改善と医療コスト削減の両立を目指し、医療への更なる貢献ができるよう努力を続けます。

【コヴィディエン ジャパン株式会社 (Covidien Japan Inc.)について】

コヴィディエンは、医療機器、メディカルサプライのセグメントで業界をリードする製品ラインアップを揃え、多岐にわたる医療関連製品とサービスを提供してきました。2015 年 1 月にコヴィディエンはメドトロニックと事業を統合し、より多くの患者さん、幅広い領域の疾患治療への貢献を目指しています。

なお、将来の業績見通しに関わるすべての記述は、メドトロニックが米国証券取引委員会に提出する定期報告書に記載されているようなリスクや不確定要素の影響を受ける場合があります。実際の業績は予想と著しく異なる可能性があります。

【このリリースに関する報道関係者お問い合わせ先】

フライシュマン・ヒラード・ジャパン株式会社

蜷川(にながわ) Tel: 03-6204-4359 E-mail: yoshihiko.ninagawa@fleishman.com

佐々木 Tel: 03-6204-4356 E-mail: motoi.sasaki@fleishman.com